

なは女性センターだより 355号

なは女性センター市民講座2025

これからも 安心して 暮らしていくために！

参加費
無料

知って安心、成年後見制度 早わかり講座 ～法定後見人制度・任意後見人制度とは～

少子高齢化が進む昨今、「一人暮らしの今後が不安だ」「知的障害のある子どもの将来が心配」「遺産分割協議をしたいけれど相続人の一人が認知症でできない」等、様々な問題が起こり得ます。成年後見制度は、判断能力が不十分な方々の権利や財産を守るために援助者を選ぶことで本人を法律的に支援する制度です。

当事者が安心して自分らしい暮らしができるよう、また支える家族の不安を取り除けるよう制度の入り口から学びます。

日時：11月13日（木）午後6時～8時

＊会場：なは女性センター 学習室
(那覇市銘苅2-3-1 なは市民協働プラザ1階)

＊対象：権利擁護に関心のある方
後見制度の利用を考えている方

＊定員：36人（事前申込/先着順）
★ 手話通訳・一時保育は休止しています。



ふくはら じゅん
講師：福原 淳さん

司法書士法人なかいし事務所代表社員

那覇市出身。立正大学法学部を卒業、1999年司法書士登録。2003年簡裁代理権取得。他市町村にて成年後見制度の講演や勉強会の講師を務めている。住む場所に関係なく制度が利用できるよう自治体と連携した地域ネットワークの構築、支援に取り組んでいる。



お申込は
こちらから！

●センター講座

国連の勧告から見えてくること

～女性差別撤廃委員会(CEDAW)はどうみたか～

2024年10月にスイス・ジュネーブで開かれた国連の女性差別撤廃委員会で、日本のジェンダー政策が審査されました。沖縄から多くの女性たちが参加しました。

女性差別撤廃条約は、私たちの日常生活や地域社会とどう関係しているのかを、審査にあたり市民社会からのレポートを提出し、現地でロビー活動を行い、委員と民間団体との対話に加わった「Be the Change Okinawa」代表の親川裕子さんに、わかりやすく解説していただきます。

【日時】11月8日 午後2時～4時

【講師】親川裕子さん (Be the Change Okinawa代表)

【対象】関心のある方

【定員】36人 (事前申込/先着順)



お申込はこちらから



宜野湾市出身。Be the Change Okinawa代表。

沖縄大学、沖縄国際大学、日本女子大学非常勤講師。ジェンダー、複合差別、国際人権法。現在、1950年代沖縄における国際福祉（国際養子縁組等）事業を研究。沖縄大学地域研究所特別研究員、沖縄国際大学沖縄法政研究所特別研究員、反差別国際運動（IMADR）特別研究員、同志社大学アメリカ研究所嘱託研究員、「新崎盛暉平和活動奨励基金」運営委員。【共著】『いくさ世』の非戦論 ウクライナ×パレスチナ×沖縄が交差する世界』(第5章 まっとうな「狂気の声」佐藤幸男編著、2024年、インパクト出版会

親川 裕子さん

※女性差別撤廃委員会（CEDAW）とは、「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」の実施状況を監視する役割を担う、国連の専門家機関です。CEDAWは、英語名の「Committee on the Elimination of Discrimination against Women」の頭文字をとったものです。

●センター講座

小児科医から見た子ども虐待 講座

【日時】11月27日（木）午後7時～8時半

【講師】勝連 啓介さん

（小児科医 浦添市障がい福祉関連 施設ピアラルうらそえ施設長）

【対象】関心のある方

【定員】36人 (事前申込/先着順)



お申込はこちらから

●パネル展示会・パープルライトアップのご案内



**女性に対する暴力をなくす運動
令和7年度 11月12日(水)～11月25日(火)**



「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展を開催 場所：なは女性センター

期間中、国際通りで『女性に対する暴力をなくす運動』のシンボルカラーである「パープルライトアップ」を行います。パープル・ライトアップには、女性に対する暴力の根絶を呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください」というメッセージが込められています。

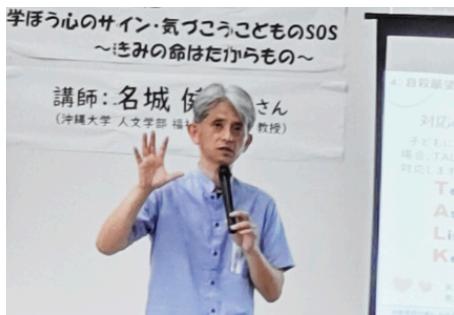
講座報告①

学ぼう心のサイン・気づく子どものSOS

～きみの命はたからもの～

日 時:令和7年8月16日(土)14時～16時 受講者:27人

講 師:名城 健二さん(沖縄大学福祉文化学科・沖縄大学大学院現代沖縄研究科)



ここ数年、右肩上がりで増える「子どもの自殺」をテーマに夏休み期間の8月16日(土)に、沖縄大学の名城健二教授を講師を招き、夏休み前に増える傾向にある小中高校生の自死など、子どもを取り巻く深刻な現状について考えました。名城先生は、自殺願望のある子との関わりでは、「対応の原則」が有効と解説します。

＜対応の原則＞TALK・組織対応

Tall・・・言葉に出して心配していることを伝える。

Ask・・・「死にたい」という気持ちについて素直に尋ねる。

Listen・・・子どもの気持ちを傾聴する。

Keep safe・・・子どもを一人にせず、安全を確認し寄り添う。

また自死に追い込まれる子どもの心理について

「長い時間かかって徐々に危険な心理状態に陥っていくのが一般的」という事例を説明しました。

「誰も助けてくれない」としか思えない状態になってしまい、『私なんかいないほうがいい』などといった考え方を拭えなくなってしまうことも説明。

他者や社会への強い怒りや、苦しみが永遠に続くのではないか…?という強い思い込みに囚われてしまい、自殺以外の解決方法が思い浮かばないし、心理的に視野が狭くなってしまう。』と話しました。

「子どもはSOSを出せないという前提に立つ」重要性も指摘しつつ、子どもに「死にたい」と言わされた時には「子どもの気持ちを否定しないで次に会う約束をしてほしいと受講生に呼びかけ、

『あなたに死んでほしくない』

『どうすればいいか一緒に考えていく』などの、やりとりして欲しいと訴えました。受講生からは沢山の質問が寄せられ名城先生は講座後半で、全ての質疑応答に回答しました。

講座報告②

ドクトルきよしに聞く

こころが楽になるコツ

日 時:令和7年9月20日(土)14時～16時 受講者:38人

講 師:長田 清さん(長田クリニック院長・医学博士)

長田清先生は、心理療法に詳しい精神科医です。今回は、「解決志向アプローチ」の基本の考え方を学び、ワークショップを通して実践的に行いました。

最初のワークは、「自己紹介と参加動機・私のストレス発散法」でした。受講の動機に「人の目を気にしきてノーと言えない自分がおり、物事を少しでもポジティブに考えられる自分でいたい」と参加された方が、「初めての方とグループになり、意見を交換することで、自分だけでは知り得なかつた情報を得ることができ、他人の楽しい話を聞くと、自分も気持ちが明るくなってくると気づきました。」とありました。

「問題」ではなく「解決」に焦点を当てて、良い点を探し、うまくいっているところに目を向けるという、これまでとは異なる新しい考え方を学びました。

アンケートの設問で「今日の学びを通して『心が楽になるコツ』をつかめましたか?」の回答を紹介します。

①問題解決ではなく、解決志向アプローチが重要という点に考えがシフトできるようがんばろうと思いました。

②できている部分に目を向ける、という考え方方が印象的で、子どもとの関わり方で応用できると思いました。

③物事の見方、考え方によって状況や生き方が変わることを学びました。

などの意見がありました。

「ワークショップも楽しかったです。来て良かったあー！」との声掛けがあり、うれしくなりました。日常生活の小さな幸せを見つけることや気づくことが大切だと学びました。

終始、穏やかでユーモアのある語りの長田先生に、会場は笑いがあふれ、ゆったりと落ち着いた様子でした。



相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意志で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談（女性のみ・要予約）
- 法律相談（女性のみ・予約制）

098-861-7515

相談時間▶月～土 午前9時～12時 / 午後1時～5時

ストップDV情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメステック・バイオレンス（DV）で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問合せください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように一緒に考えます。
どなたでもご相談ください。

面接相談
申込QR



相談室「ダイヤルうない」の面接相談の申し込みが
オンラインでも、できます！
面接相談のオンライン申し込みは、
仮予約です。正式な面談日は相談員
から、お電話させていただきます。

駐車場のご利用

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」をご利用ください。ご利用は有料です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。



★なは女性センター利用者の駐車場利用 一部免除料金

最初の2時間まで	100円
最初の2時間を超え1時間ごとに	100円

那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録

那覇市パートナーシップ・ファミリーシップに登録される方へ「登録証明書」及び「登録証明カード」を交付しています。詳しくはお問合せください。

登録数：80組
うちファミリーシップ3組

2025年10月15日現在
これまでに登録された方へも
「登録証明カード」の交付ができます。

●お問合せ・申請の予約●
TEL : 098-951-3203 月～金：午前9時～午後5時
※祝日、慰霊の日（6/23）、年末年始（12/29～1/3）除く

レインボー交流会の開催について

「交流の場がほしい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた誰でも参加できる交流会です。

- 日時：2025年10月11日(土) 午後2時～4時
- 会場：なは女性センター学習室（なは市民協働プラザ1階）
- 主催：市民団体ていーだあみ
- メール：tiidaami.okinawa@gmail.com

【facebook】でもお知らせしています♪



ホームページ



Instagram



FOLLOW ME